

37 アイスホッケー競技実施要項

- 1 期 日 【少年男子】 令和2年12月 5日(土)～12月 6日(日)
【成年男子】 令和2年12月12日(土)～12月13日(日)

- 2 競技会場 磐梯熱海アイスアリーナ
〒963-1303 福島県郡山市熱海町玉川字反田1-1
TEL 024-984-5377 FAX 024-984-5380

- 3 競技区分 第47回東北総合体育大会アイスホッケー競技
第76回国民体育大会東北ブロック大会

4 競技種別・種目及び参加人員

種 別	監 督	選 手	小計	参加県	計	国体出場枠
成年男子	1	16	17	6	204	4
少年男子	1	16	17	6		2

※各種別とも3名加えた19名で試合をすることができる。

5 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規程 (公財)日本アイスホッケー連盟競技規程による。
- (2) 競技方法
 - ア 前年度の順位を基に、トーナメント方式により組み合わせを決定する。
 - イ 第1位から第6位を決め、成年の部は上位4県、少年の部は上位2県を国体出場県とする。
 - ウ 各ピリオド正味20分とし、インターバル10分とする。
 - エ 競技終了時同点の場合は、ただちに5分間のサドンデス方式による「3on3方式」の延長戦を行う。なお決しない場合は、3名によるペナルティショット・シュートアウトを行う。それでも決しない場合は、1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトを行う。
- (3) 選手制限

各種別とも大会選手登録は25名以内で(登録されていない選手は本大会への参加はできない。)ベンチ入りの選手はゴールキーパー1名を含め19名以内とし、役員は6名以内とする。

また、試合毎にベンチ入り選手の変更ができる。なお、試合進行のために必要な人数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とし、0対15で当該チームの敗戦とする。

6 参加資格

第76回国民体育大会実施要項及びアイスホッケー競技実施要項による。

7 総合順位決定方法

各種別の1位に7点、2位に5点、3位に4点、4位に3点、5位に2点、6位に1点を与え、各種別の得点合計で総合順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

8 表 彰

- (1) 総合成績第1位に大会会長トロフィーを授与する。
- (2) 総合成績第1位から第3位までに表彰状を授与する。
- (3) 各種別の第1位から第3位までに賞状を授与する。
- (4) 表彰式は、簡素化して行うものとする。

9 参加申込方法

- (1) 第47回東北総合体育大会実施要項総則（以下「総則」という。）の「7参加申込方法」による。

【申込締切】 令和2年11月13日（金）必着

- (2) 参加申込み締切後の選手交代（変更）は、疾病、傷害等の特別な場合に限り認めるものとし、当該競技種別の代表者会議までに、総則7（4）に定める「交代（変更）届」により、所属県体育（スポーツ）協会会長印、所属県競技団体会長印を捺印のうえ、下記宛に提出すること。

①提出期限 当該競技種別の代表者会議まで

②提出先 ア)第47回東北総合体育大会山形県実行委員会 事務局

〒990-2412 山形県山形市松波二丁目11番30号

山形県教育庁スポーツ保健課競技力向上・アスリート育成推進室内

TEL 023-615-7925 FAX 023-615-7933

イ)第47回東北総合体育大会アイスホッケー競技 事務局

山形県アイスホッケー連盟 担当：安食 善成

〒990-2339 山形県山形市成沢西1-10-6

TEL 090-3129-2079(担当) FAX 023-689-1880

10 参加上の注意

参加負担金（1チーム20,000円）の振込みをもって参加を認める。その後のキャンセルについては参加負担金の返還はしない。

《振込先》 <銀行名> 山形銀行 本店

<口座番号> 普通 500518

<名義人> 山形県アイスホッケー連盟 会長 荒井 進

11 その他

- (1) 代表者会議

【少年男子】 日 時 令和2年12月 5日（土） ~~9~~13時30分

場 所 ユラックス熱海 会議室

【成年男子】 日 時 令和2年12月12日（土） 9時30分

場 所 ユラックス熱海 会議室

- (2) 開始式は実施しない。

- (3) 新型コロナウイルス感染防止対策

- ① 所管保健所の疫学的調査において選手、スタッフ本人の感染が確認されている場合、あるいは感染が疑われPCR検査等の検査中の場合は、当該選手、スタッフの競技会への参加・競技会場への入場を認めない。

- ② 競技開始日から過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある選手、スタッフの競技会への参加・競技会場への入場を認めない。
- ③ 何らかの症状・体調不良（37.5℃以上の発熱、咳、倦怠感、味覚異常等）がある選手、スタッフの参加・競技会場への入場は認めない。
- ④ 参加選手、スタッフ、大会役員は、競技開始日2週間前から健康観察を行い、~~7日前から~~別紙様式1「体調管理チェックシート」に記録し、代表者会議において全参加者（選手、スタッフ、大会役員）のチェックシートを大会事務局へ提出すること。
- ⑤ 上記に加え競技会期間中、毎日試合開始30分前までに別紙様式2「試合当日体調チェック観察票」を大会事務局へ提出すること。（同日に2試合ある場合は、2試合目は提出不要）
また、大会終了2週間後までの健康状態、行動記録についても別紙様式1「体調管理チェックシート」に記録し、主催者または所属県体育・スポーツ協会等からの求めがあった場合は、速やかにその内容を提出すること。
- ⑥ 選手がウォームアップ等を行う際は屋外のみとし、リンクサイドや通路等、屋内で活動しないこと。
- ⑦ 今大会は、3密を避けるため観客席やリンクサイドに一部制限を設けることから観戦者数の制限をする場合があり、また、入館時にマスク着用、手指消毒、検温に協力しない場合は入場を認めない。大会参加チームについても当該試合関係者以外は、みだりにリンクサイド等への立入を行わないこと。
- ⑧ 上記の他、新型コロナウイルス感染状況により施設使用上の制限が変更される場合がある。

○基本的な感染防止措置の徹底

- ・大会参加者は公益財団法人日本スポーツ協会発出（第1版 2020/10/15）、「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」の内容を遵守する。
- ・入退館時の際のマスク着用、手洗いや手指消毒液による消毒を指導する。消毒液については、各個人で準備し対応出来ないことを念頭に、各チームでも準備をする。
- ・大きな声での会話、応援、声出し等を制限する。・プレーヤーズベンチ内のスタッフ・役員はマスク着用を義務付ける。
- ・ベンチ入りしないメンバーはマスクを着用し十分な距離をとって待機する。
- ・ボトルやタオルなどのチーム共有物は、チーム管理から個人所有の物に変更する。
- ・ホワイトボードやマーカーについては、個人所有の物を使用する。
- ・栄養補助食品、副食などは大皿での提供は避け、一人分を小分けに取り分けて提供する。
- ・氷上に唾や痰をはくこと、飲みきれなかったスポーツドリンク等を氷上に廃棄することは厳禁とする。

○選手控室、プレーヤーズベンチの使用にあたっての注意事項

- ・控室を長時間使用したミーティングは行わない等、使用する時間を極力短時間とすること。
- ・ゴミについては、個人で持ち帰ること。